

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公開番号】特開2005-123095(P2005-123095A)

【公開日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2003-358402(P2003-358402)

【国際特許分類】

H 01 L 51/50 (2006.01)

C 09 K 11/06 (2006.01)

【F I】

H 05 B 33/22 D

C 09 K 11/06 6 9 0

H 05 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月10日(2006.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明は、以上の事情に鑑みてなされたものであり、その目的は陽極電極層から有機化合物層へのホ - ル注入時におけるエネルギー - 障壁を低下させることにより、素子の駆動電圧を低下させると共に、本発明で新たに導入されるホ - ル注入層の抵抗値が他の有機層に比べて桁違いに低いことを利用して、前記ホ - ル注入層の膜厚を（実質的に上限なく）調整して、駆動電圧を上昇させずに陰極電極層と陽極電極層間での電気的短絡の危険性を大幅に低減するために利用することにある。